

営口小雨集成房屋有限公司とエコファクトリーの
「遼寧省での生産及び営業支援体制に関する業務提携契約合意」の調印について
～遼寧省「日本省エネ・環境新技術常設展」をプラットフォームとした第1号の合意案件～

2011年2月21日
日中経済協会

2011年1月19日、遼寧省生産力促進センターの傘下企業である営口小雨集成房屋有限公司（遼寧省営口市）と、株式会社エコファクトリー（熊本市）が、「遼寧省での生産及び営業支援体制に関する業務提携契約合意」を調印しました。

本件は、遼寧省科学技術庁、外事弁公室、環境保護庁など省関係政府部門のバックアップのもとで、遼寧省生産力促進中心、遼寧恒泰高新技術転化有限公司とともに運営している遼寧省「日本省エネ・環境新技術常設展」をプラットフォームとして調印された第1号の合意案件となります。

調印の経緯は、09年12月、当協会が受け入れを行った「遼寧省生産力促進中心 省エネ環境視察訪日代表团」が来日した際、九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ（K-RIP）からエコファクトリーと同社の輻射式冷暖房装置について紹介いただき、営口小雨集成房屋有限公司が関心を示し、交流が始まったものです。その後、両社は数度の往来を重ね、10年10月、業務提携の合意に至り、今回、調印の運びとなりました。

当協会は、遼寧省政府との間で締結した「省エネルギー・環境分野の交流と協力の強化に関する覚書」に基づき、引き続き、「日本省エネ・環境新技術常設展」や、省エネルギー・環境保護に関するセミナー、商談会、代表団の派遣・受入れなどを通して、双方の企業等のニーズ・シーズ相互紹介の機会を提供し、実務的マッチングの協力を促進する所存です。

（写真：エコファクトリーホームページより）



（参考1）エコファクトリーホームページ <http://www.ecofactory.jp/blog/110121213143.html>

「平成22年度基成新成長産業創出事業（環境・エネルギー産業アジア展開支援事業） 2011-01-21 (Fri)」

2010年度九州-遼寧省（大連・瀋陽）環境ビジネスミッション「第2回大連市人民政府並び時K-RIP及び経済産業省九州経済産業局・近畿経済産業局の合同会議（2011年1月19日大連シャングリラホテル）におきまして、両国政府立ち会いの下、弊社、株式会社エコファクトリー（(有)ロクス）代表取締役社長 村上尊宣と営口小雨集成房屋有限公司 董事長 崔俊峰様との調印の様です。本調印は「遼寧省での生産及び営業支援体制に関する業務提携契約合意」によるものです。

調印式では、九州経済産業局滝本局長様・大連市曹副市長様・K-RIP 麻生会長様、以下、参加された多くの皆さまの祝福を頂きました。弊社の保有する日本を代表する省エネ環境技術である、

- ・輻射式冷暖房装置「ハイブリッドサーモシステムエコウィン」2007年エコプロダクツ大賞国土交通大臣賞受賞、経済産業省 第3回ものづくり日本大賞 優秀賞 受賞
 - ・次世代省エネルギー住宅「ハイブリッドエコウィンハウス」2009年エコプロダクツ大賞 農林水産大臣賞受賞
- この二つの技術を通じて、中国の環境保護と両国の更なる発展に寄与して参ります。

（参考2）K-RIPホームページ <http://www.k-rip.gr.jp/news/office101021141429.html>

「お知らせ「(株)エコファクトリー」が中国企業と業務提携 2010年10月21日」

この度、K-RIP会員企業であり輻射式冷暖房装置（「エコウィン」）やエコ住宅を手掛ける「(株)エコファクトリー（チームエコウィン本部）（熊本市）」が、「小雨集成房屋有限公司（中国遼寧省営口市）」と業務提携を行いました。

(株)エコファクトリー（チームエコウィン本部）は、今年1月の「九州・遼寧省環境ビジネスミッション」の商談をきっかけとし、8月にK-RIPとアジア低炭素化センターが合同で派遣した「中国大連環境ビジネスミッション」において、中国営口市の小雨集成房屋有限公司と商談を実施。その後もK-RIPのアジアビジネスアドバイザーや日中経済協会の協力により商談を継続し、10月13日に熊本市において双方のもつ強みを活かす提携の合意に至りました。小雨集成房屋有限公司は、不動産を中心としたグループ企業で、今後、双方は、別荘の開発などへのエコハウスや省エネ冷暖房の導入について具体的な協議を行っていく予定です。